

1. 眼科に関する原著（臨床報告・眼科図譜・その他）を受け付けます（日本臨床眼科学会の原著論文は、学会抄録集に掲載されている投稿規定をご覧のうえご投稿ください）。他誌に掲載されたもの、および投稿中のものは受理できません。

鮮明なカラー写真を使った臨床報告で、特に優れた論文は「カラー臨床報告」とします。「眼科図譜」は2頁のカラー写真主体の欄です。それぞれカラー料金は無料です。「カラー臨床報告希望」「眼科図譜希望」と明記してお送りください。

2. 論文の採否 掲載の採否は編集委員会で決定します。審査の結果、修正、削除、加筆をお願いすることがあります。内容等については著者が全責任を負うものとします。
3. 論文の形式 仕上り4頁以内になるよう、以下を目安に調整してください。原稿はA4判用紙に横書きとし、用紙の上下左右に25 mm以上の余白をあけてください。文字の大きさは12ポイントとし、ダブルスペースで印刷してください（1ページあたり20～25行で行間を十分にあげてください）。各頁に頁数をつけてください。要約や文献も同様です。

〔臨床報告・カラー臨床報告〕

- ①タイトル頁（本誌次々頁の様式に従い全項目をご記載ください。書式は弊社ホームページからもダウンロードしていただけます。）
- ②要約：和文（300字以内）と英文（200語以内）でページを変え、ともに目的、対象と方法（症例）、結果（所見）、結論に分けて記載してください。
- ③本文：4,800字以内。緒言・症例（対象と方法・結果）・考按の各項目に区分してください。
- ④文献：20個以内
- ⑤図説：各30字以内。図のタイトルと説明は、図・写真とは別紙におまとめください（表のタイトルは各表の上部に記してください）。

- ⑥図表：7枚以内

〔眼科図譜〕

- ①タイトル頁（臨床報告と同様に）
- ②本文：1,600字以内（要約は不要です）
- ③文献：5個以内
- ④図説：各30字以内（臨床報告と同様に）
- ⑤図表：5枚以内

## 4. 表記

- ①年号はすべて西暦でご記載ください。
- ②原則として日本語の表記を用いてください。人名は原語で記載してください。
- ③略語は使わないでください。ただし論文中で反復する語に略語を用いる場合には、本文中の初出時に日本語の正式名とフルスペルを記載し（以下、……）としてください。  
例：光干渉断層計（optical coherence tomograph：以下、OCT）
- ④薬品名などは一般名を使用し、商品名は（ ）に入れ、必要により肩に®をつけてください。
- ⑤患者本人が特定できるおそれのある情報（日付やIDなど）は削除してください（例えば、初診日は「〇年〇月上旬」などとし、以後は初診から〇日後、術後〇週間などとしてください）。
- ⑥研究が倫理面に十分配慮され行われたことを示すため、必要時には被験者へのインフォームド・コンセントおよび施設内倫理委員会などから承認が得られていることを明記してください。

5. 文献 既発表のもので、本文中に引用されたもののみを挙げてください。原則として学会発表（抄録集）、ウェブサイト、パンフレットからの引用は避けてください。受理後掲載号未定の論文は、「in press（印刷中）」と明記のうえ引用可能です。

- ①本文で引用された順に番号をつけ、本文中の引用箇所の右肩に片カッコで文献番号をつけてください。
- ②著者名は全員を書いてください。ただし著者名が4名以上の場合には3名までを列記し、それ以後は「・他」「et al」としてください。
- ③外国人著者名はファミリーネームの後にファーストネーム・ミドルネームのイニシャルを記載してください。

書式は以下に準じてください。

- ①雑誌の場合

著者名：論文タイトル、雑誌名 巻数：初頁－終頁、発行年

雑誌名は公式の略称を用い、眼科以外の国内雑誌はフルネームを記載してください。

## ②書籍の場合

著者名：論文タイトル、編者名（編あるいはed）：書名、初頁－終頁、出版社名、発行地名、発行年

外国語の書籍で編者がある場合は編者の前にIn：をつけてください。

## 6. 図・表

①写真は葉書サイズくらいの写真用紙に印刷してA4判用紙に貼り付けるか、A4判の写真用紙などに印刷してください。組織・電顕写真にはスケールバーを入れ、裏に必ず図番号、写真の天地、執筆者名を記入してください。

②写真や図のカラー掲載を希望する場合は原稿をカラーで印刷し、その旨を写真の下部とタイトルページに明記してください。モノクロでの掲載を希望の場合は原稿もモノクロで印刷してください。

カラー掲載は有料です。料金は図の大きさに関係なく「基本料金 75,000 円」＋「図、写真 1 枚につき各々 5,000 円」になります。

③顔写真などで、本人と同定できるおそれがある時には、本人の同意を得てその旨書面を添えてください。不可能な場合には、本人と同定できないよう一部分を隠すなど処理をしてください。

④写真・図などで返却を要するものにはその旨明記してください。

7. 転載 他の論文・書籍から転載される場合は事前に著作権者の了解を得てください。その際、原著者との許諾交渉は執筆者が責任をもって行ってください。

8. 掲載料 仕上がり 4 頁以内は無料です。超過した場合は 1 頁につき 20,000 円を申し受けます。カラー掲載をご希望の場合はカラー料金も必要となります。「6. 図・表」の項をご覧ください。

9. 別刷 30 部まで無料進呈。それ以上は 50 部単位で実費にて作成します。

10. 異見箱 本誌掲載論文に対する読者からの学術的な質問・意見を受け付けます。編集委員会が採否を決定し、必要に応じて内容・表現などに修正を求めることがあります。また対象論文の著者か

らの回答・意見を掲載することがあります。投稿者は 1 名とし、800 字以内におまとめください。採用された場合、掲載は無料です。投稿は原則として一論文に対し 1 回のみです。なお、採否の理由などについてのお問い合わせには応じられません。

11. 利益相反 (conflict of interest) 論文の末尾 (文献の前) に利益相反の有無を明記してください。公表の対象となるのは、①投資者、雇用関係あり、特許権の保有または申請中である場合 (金額にかかわらず利益相反に相当するものとしてご明記ください)、②経済的支援やコンサルタント料、何らかの報酬を受けた場合 (論文投稿が行なわれる日の年度を含めた過去 3 年のうち、1 年度間の受領額が 500 万円を超えた場合に公表すべき利益相反関係としてご明記ください) です。なお、本基準は「日本眼科学会 利益相反に関する基準」に基づくものです。

記載例は以下の通りです。

利益相反ありの場合「利益相反：眼科一郎 (経済的支援：〇〇製薬、投資者：△△工業)、眼科花子 (報酬：〇〇薬品、雇用関係：□□会社、××に関する特許権の保有)」  
利益相反なしの場合「利益相反：該当なし」

12. 著作権 本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は医学書院に譲渡されたものとします。特に、本誌に掲載した論文・記事は掲載後に弊社のホームページ等に収載することがありますので、予めご承知おきください。著作者ご自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用される場合には事前に弊社あてにご一報ください。投稿にあたっては、著作権譲渡同意書 (次々頁掲載。弊社ホームページからも書式をダウンロードいただけます) に著者全員が署名のうえ、原稿に添付してください。

## 13. 送り先など

原稿はタイトル頁や図表などを含めすべて 2 部ずつお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

医学書院「臨床眼科」編集室